

電気さくの安全な使用についての大切なお知らせです。

平成 22 年 3 月

日本電気さく協議会会長 北原慎一郎

近年、田畑や果樹園への害獣(猪、鹿等)の侵入被害が全国的に広がってきております。

害獣の侵入を防止するには、電気さくは良い効果があります。この電気さくは、田畑の周囲に裸電線を張りめぐらし、その裸電線に本器(電気さく用電源装置)から発生させた安全な電気を流すものです。

電気さくを使用する場合は、本器(電気さく用電源装置)を必ず使用して下さい。

このことは農林水産省、経済産業省からもご指導頂いております。

よろしくお願い申し上げます。

本器(電気さく用電源装置)を使用しますと、安全で効果的な電気が流れます。

本器(電気さく用電源装置)は次の 3 種類の電源を使用するものがあります。

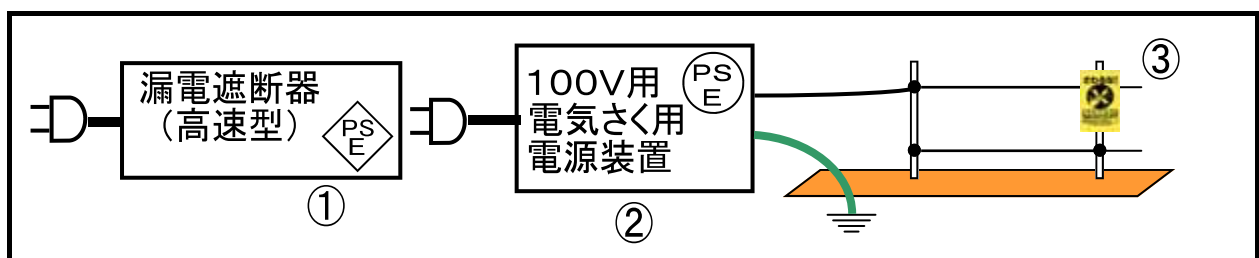
電灯線(AC100V)を電源とするもの。

AC アダプターを電源とするもの。

電池(乾電池、バッテリー、ソーラー等)を電源とするもの。

電源の種類により接続が違います。以下の説明のように正しくご使用下さい。

電灯線(AC100V)を電源とするものは、下図のように接続してください。



ここで重要なことは

漏電遮断器(PSE マーク付)を接続すること。

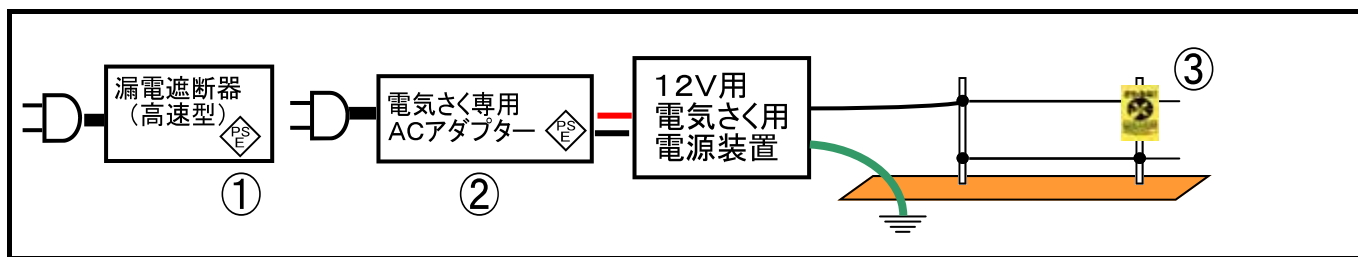
本器(PSE マーク付電気さく用電源装置)を接続すること。

危険表示板を掲げること。

以上の 点を必ず実行願います。

次のページもご覧ください。

AC アダプターを電源とするものは下図のように接続してください。



ここで重要なことは

漏電遮断器 (PSE マーク付) を接続すること。

AC アダプター (PSE マーク付) を接続すること。

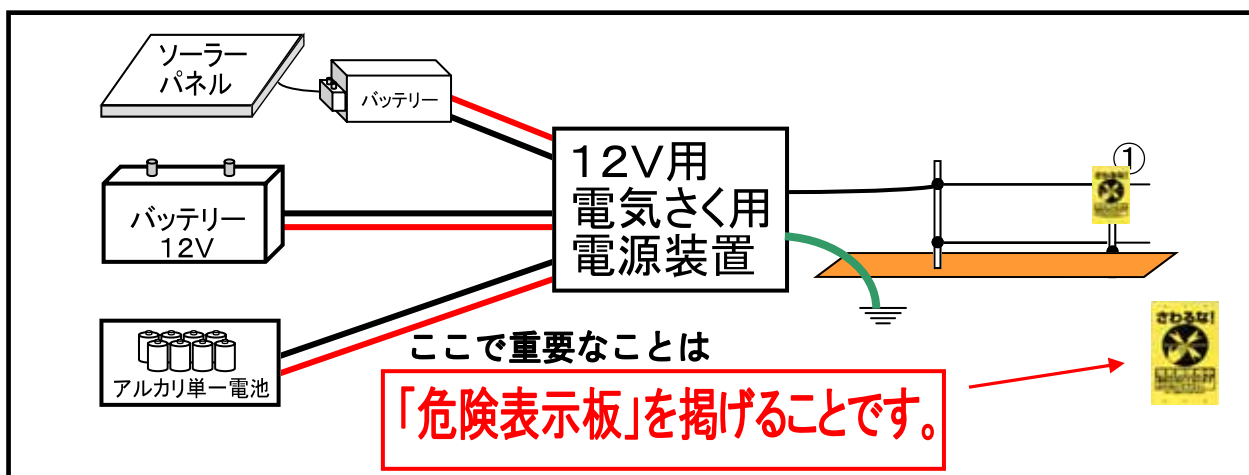
危険表示板をかけること。

以上の 点を必ず実行願います。

本器は直流 (12V) 用です (PSE 不要)



電池 (乾電池、バッテリー、ソーラー等) を電源とするものは下図のように接続して下さい。



ここで重要なことは

「危険表示板」を掲げることです。



下図の方法は絶対禁止です。

危険!

下図のように電灯線 (AC100V) を直接電気さくへ流すことは、法律で禁止されております。重大な事故につながります。絶対に行わないでください。

AC100V



その他ご不明な点がございましたら当事務局までお問い合わせ下さい。

日本電気さく協議会事務局長 末松 弘

熊本県八代市川田町東 34-1 TEL 0965-53-6161(代) FAX 0965-53-6162